



令和7年5月1日

各 位

住 所 兵庫県姫路市飾西 38 番地 1
 会 社 名 フ ジ プ レ ア ム 株 式 会 社
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 松 本 倫 長
 (東証スタンダード・コード: 4237)
 問 い 合 っ せ 先 執 行 役 員 I R ・ 広 報 部 長 三 浦 理 路
 電 話 番 号 079-266-6161 (代表)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、本日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状分析・評価

当社グループの直近5年間(令和元年4月1日～令和6年3月31日)の連結経営指標等は下記のとおりであります。PBRにつきましては株価の低迷していた令和2年3月期を除き1倍を上回る数値で推移しており、PERにつきましては14倍以上を維持し、直近5年間の平均では25.8倍となっております。これは株式市場において、当社の業績や将来性に対し一定の評価を頂いていることによるものと認識しており、また、収益力や資本効率の改善等により、更に向上の余地があると考えております。

一方でROEにつきましては2～7%台を推移しており、当社の想定する株主資本コスト8%を上回っていない状況が続いております。これは、当社を取り巻く事業環境の変化、競争の激化等により収益力が鈍化していることによるものと認識しております。

	令和2年3月期	令和3年3月期	令和4年3月期	令和5年3月期	令和6年3月期
売上高(千円)	12,170,235	12,585,426	19,235,112	16,419,888	13,248,262
営業利益(千円)	345,136	309,109	704,489	854,741	686,050
親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	385,168	207,005	443,887	707,127	574,197
1株当たり当期純利益 (円)	13.48	7.24	15.53	24.75	20.09
1株当たり純資産額 (円)	298.75	300.96	310.26	329.64	345.44
自己資本(千円)	8,536,849	8,599,892	8,865,504	9,419,369	9,870,910
自己資本比率(%)	59.4	58.6	50.6	56.0	53.5
ROE(%)	4.6	2.4	5.1	7.7	6.0
PER(倍)	14.61	55.52	22.79	15.31	20.96
PBR(倍)	0.66	1.34	1.14	1.15	1.22
期末株価(円)	197	402	354	379	421
配当性向(%)	44.5	82.9	38.6	24.2	29.9

2. 改善に向けた方針・目標

当社グループは、前述した現状分析を踏まえたうえで、資本コストや株価を意識した経営を今まで以上に実践してまいります。そのためにはM&Aや人材の採用等、積極的な成長投資を行うことが重要であり、それと並行して安定的な株主還元を行うことが必要であると考えております。

3. 改善に向けた具体的取組み

(1) 成長投資の拡大

① 人的資本投資

社内外教育機会の拡充、休日の増加等働き方改革を意識した運用、人事評価体系の見直し

② 既存事業の進化、新事業創出に向けた事業開発の推進

既存事業の商流変化に応じたグローバル体制の構築、加工技術に付加価値を加えることによる事業開発、DX投資も行い既存事業の基盤強化を実施

③ 事業領域・エリア拡大や新規事業への進出を促進するM&A

新たな事業領域（半導体等）でのビジネス展開、M&A・アライアンスによる新規事業への取組み及び新たな技術の導入による既存領域への展開

(2) I R活動の充実

① ホームページ掲載情報の拡充等、積極的な情報発信

ホームページをリニューアルし当社の認知度を高める、これまで以上に積極的な技術開発関連情報の提供を実施する

② 投資家との建設的対話の強化

個別ミーティングを通じ当社の事業理解の向上に努める

③ E S G、サステナビリティ関連の積極的な開示

脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーの拡充に向けた取組み及び開示を実施

(3) 株主還元の強化

上場以来続けている安定的な6円配当を、継続して実施

以 上